学校だより
大沢

２０２５年度　第11号
令和８年３月２日発行
相模原市立大沢中学校
［ホームページ］
https://ohsawa-j.sagamihara.andteacher.jp

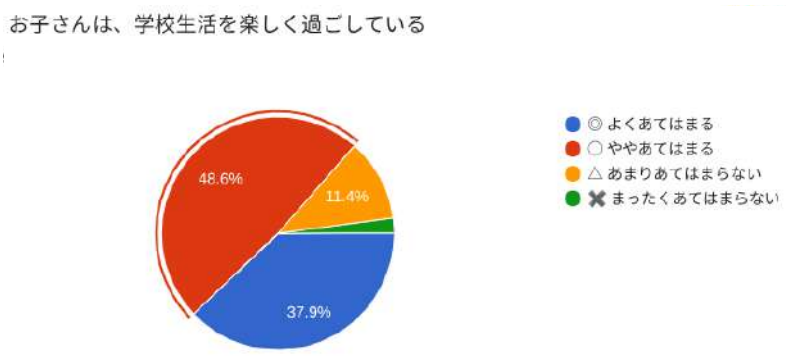
「共に歩む学校づくりに向けて」
～学校生活アンケート結果より～

校長　　金子　温

寒さの中にも早春の気配を感じる季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。 さて、先日実施いたしました「令和７年度 学校生活アンケート」では、多くの皆様から貴重なご意見をいただきました。集計結果の概要とともに、今後の本校の取り組みについてご報告いたします。

１．学校生活の充実と信頼関係

アンケートでは、約86%**のご家庭から「お子さんが学校生活を楽しく過ごしている」との回答をいただきました。友人関係や教師との関係についても「あてはまる（やや含む）」が**約85%を超えており、学校が子どもたちにとって安心できる居場所となっていることを感じております。 また、学校からの情報発信（おたより・HP等）についても、約88%の方に肯定的な評価をいただきました。今後も開かれた学校づくりを目指し、タイムリーな情報共有に努めてまいります。

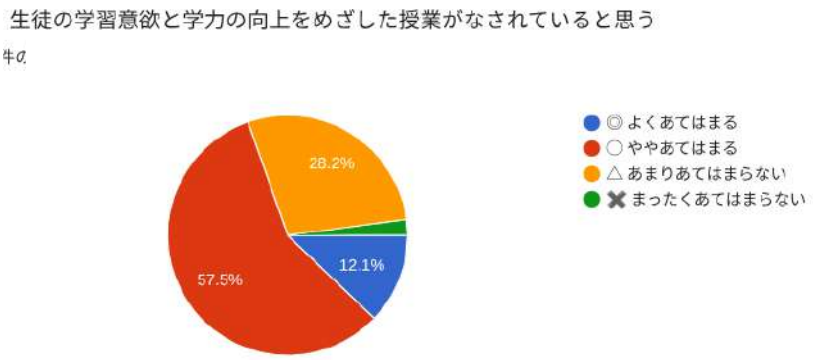


２．今後の課題：学習意欲の向上とマナーの定着

一方で、以下の項目については「あまりあてはまらない」といった厳しいご意見も真摯に受け止めております。

・学習面： 授業を通じた学習意欲と学力の向上（否定意見 約30%）
・生活面： あいさつ、ルール・マナーの遵守（否定意見 約34%）

授業改善においては、個々の習熟度に合わせた指導やICTの活用を一層推進し、「わかる・楽しい授業」の構築を急ぎます。また、礼儀や社会的なルールについても、TPOに合わせて学校と家庭が歩調を合わせ、粘り強く指導していく必要があると考えております。



３．防寒着のルールについて

今回、多くのご意見をいただいた「防寒着（パーカー等）」のルールにつきましても、現在見直しを検討しております。 保護者の皆様からは「経済性や手入れのしやすさ」といった利便性を求める声がある一方で、「登下校の安全面（フードによる視界不良等）」や「中学生としてのＴＰＯ」を懸念する声も届いております。 子どもたちの健康管理を第一としつつ、時代に即した、かつ納得感のあるルールとなるよう、生徒・職員・保護者の皆様の意見を交えながら協議を進めてまいります。

アンケートの結果は、私たちの教育活動を見直すきっかけとなります。肯定的な評価は励みとし、課題については改善の糧として、次年度の教育計画に反映させてまいります。 今後とも、子どもたちの健やかな成長のため、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

冬季オリンピックを観て思うこと

今回の大会でも日本人選手の活躍が光りました。中でも私が心を動かされたのは、フィギュアスケート・ペアの「りくりゅう」こと三浦璃来選手・木原龍一組の大逆転劇です。 前日のショートプログラム（SP）では、得意のリフトでミスがあり、一度は大きく落ち込んだ二人。しかし、そこからの気持ちの切り替え、フリーでは世界最高得点を叩き出し、見事に金メダルに輝きました。 かつて一度は引退を決意していた木原選手が、三浦選手というパートナーと出会い、再び夢を追いかけた。そして本番での失敗に心が折れそうになっても、決してあきらめず挑み続けました。その姿に、「人との出会いの大切さ」と「あきらめない精神」の尊さを教えられた気がします。

さて、今回の日本勢は合計24個という、過去最多のメダルを獲得しました。しかし、少し前までは、日本選手は、プレッシャーからか大舞台で本来の力を発揮できない場面も少なくありませんでした。例えば、2006年のトリノ大会ではメダルはわずか1個。そこからなぜ、今の日本はこれほど強くなったのでしょうか。

要因はさまざまですが、大きな理由は「スポーツへの科学の導入」にあると考えられます。かつては、負ければ「気合と根性が足りない」で片付けられてしまいがちでした。しかし現在は、動作解析、栄養学、そしてメンタルトレーニングといった科学的な裏付けが選手を支えています。 それが、選手の言葉にも表れています。試合後のインタビューで「この大舞台を思い切り楽しもうと思った」というポジティブな発言をよく耳にするようになりました。プレッシャーを「敵」にするのではなく、その壁を乗り越え、楽しむ心に変える。そのメンタリティの進化こそが、今の躍進を支えているのでしょう。

スポーツから私達は、たくさんのことを学び、人として成長させてもらえることを改めて感じました。生徒たちにも、科学的な視点を持ちながら、失敗を恐れず「楽しむ心」を持って何事にも挑戦してほしいと願っています。

３月の今後の予定

３／　９（月）卒業証書授与式予行（１，２年生も参加）
３／１１（水）第７８回卒業証書授与式
３／１３（金）１学年球技大会
３／１６（月）２年生へ向けて卒業生からの講話
３／１７（火）２学年球技大会
３／１９（木）ＰＴＡ主催卒業記念花火大会
３／２５（水）修了式・退離任式